

# 兼六園周辺文化の森 文化施設マップ&催し物ガイド



香林坊から兼六園まで  
歩いて10分だよ。

一般路線バスの他、観光には  
「城下まち金沢周遊バス」  
「兼六園シャトル」  
「まちバス」(土・日・祝日運行)  
などが便利です。



各施設の詳しい情報は  
こちら

兼六園周辺文化の森 検索





# 兼六園周辺文化の森 文化施設等ガイド

- ① 入館・観覧料
- ② 開館・入館時間
- ③ 休館日
- ④ アクセス



## ①-1 石川県立美術館

金沢市出羽町 2-1 TEL 076-231-7580

古美術から現代美術まで各分野にわたって、石川県ゆかりのある作家の作品を中心に展示し、地方色豊かな美術館として高い評価を得ています。国宝「色紙地巻香炉」、古九百は見逃せないものです。

- ① コレクション展覧料 一般 360円、大学生 290円、高校生以下無料
- ※前田育徳会尊経閣文庫分館は、コレクション展覧料でご覧いただけます。
- ② 午前9時30分～午後6時（入館は午後5時30分まで）※年末年始、展示替期間
- ③ 兼六園シャトル「県立美術館・成興閣」下車徒歩2分
- ④ 城下まち金沢周遊バス「広坂・21世紀美術館」下車徒歩5分



## ①-2 石川県立美術館広坂別館・石川県文化財保存修復工房

金沢市出羽町 1-1 TEL 076-221-8810

広坂別館は旧陸軍第九師団司令部として建てられた歴史的建造物（登録有形文化財）です。レトロな雰囲気の中で文化活動を楽しめます。文化財保存修復工房では、文化財の修復作業を見学でき、修復工程の紹介映像なども充実しています。

- ① 無料
- ② 午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）
- ③ 年末年始、臨時休館あり
- ④ 石川県立美術館と同じ



## ② 石川県立歴史博物館 いしかわ赤レンガミュージアム

金沢市出羽町 3-1 TEL 076-262-3236

赤レンガ造りの旧陸軍兵器庫（国指定重要文化財）を活用した歴史博物館。豊富な実物資料に加え、加賀藩の大名行列を映像や人形で楽しく紹介するコーナーや、石川の祭りを大迫力で体験できる映像シアターなどにより、「石川の歴史と文化」をわかりやすく展示しています。また、甲冑などの衣装を着たり、昔の道具を使ってみたりできる体験メニューも充実しています。

- ① (常設展覧料) 一般 300円、大学生 240円、高校生以下無料
- ※加賀本多博物館との共通券（常設展のみ）一般 500円、大学生 400円、高校生以下無料
- ② 午前9時～午後5時（展示室への入室は午後4時30分まで）※年末年始、展示替期間
- ③ 兼六園シャトル「県立美術館・成興閣」下車徒歩2分
- ④ 城下まち金沢周遊バス「広坂・21世紀美術館」下車徒歩8分

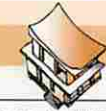


## ③ 加賀本多博物館 いしかわ赤レンガミュージアム

金沢市出羽町 3-1 TEL 076-261-0500

徳川家康重臣で本多正徳の次男である「本多政重」を初代とする加賀本多家に伝承した貴重な品々を展示する武家博物館。政重は加賀藩に仕官後、大名並みの「五方石」という破格の俸高を拝領し、加賀藩の重臣家老となった。その政重が関ヶ原の戦いで着用した鎧や槍、2代の政長所用で全国有数の所蔵点数を誇る馬具、藩主・前田家よりお墨入れになった姫君ご愛用の豪華な調度品など価値のある品々を所蔵。

- ① 一般 400円、大学生 300円、高校生以下無料
- ② 午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）
- ③ 3月～11月無休、12月～2月毎週水曜日、年末年始、展示替期間
- ④ 石川県立歴史博物館と同じ



## ④ 石川県立能楽堂

金沢市石引 4-18-3 TEL 076-264-2598

石川県は、加賀藩歴代藩主が能を愛好し、藩士や領民にも奨励したため、「加賀宝生」といわれるほど能楽が盛んな土地柄となりました。当館は、昭和47(1972)年に全国初の独立した公立能楽堂として開館し、石川県の能楽文化の保存・継承及び振興の拠点として親しまれています。能舞台は、昭和7(1932)年に建てられた金沢能楽堂の本舞台を移築したもので、長い歳月を経て、厚みある趣に満ちています。

- ① 能舞台の見学は無料（ただし、見学は公演等のない日のみ可能）
- ② 午前9時～午後10時 ※見学は午後5時まで（入館は午後4時30分まで）
- ③ 毎週月曜日（祝日の場合は開館）、祝日（文化の日は開館）、年末年始
- ④ 兼六園シャトル「県立美術館・成興閣」下車



## ⑤ 石川四高記念文化交流館

金沢市広坂 2-2-5 TEL 076-262-5464

国指定重要文化財を活用し、「石川四高記念館」と「石川近代文学館」で構成しています。「石川四高記念館」では、四高の歴史を伝える関係資料の展示のほか、各種行事等に利用できる多目的利用室を設けています。「石川近代文学館」では、石川県ゆかりの文学者の関係資料の展示や朗読会などを開催します。

- ① (常設展覧料) 石川四高記念館 無料 石川近代文学館 一般 360円、大学生 290円、高校生以下無料
- ② 石川四高記念館 午前9時～午後9時 ※展示室、午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）
- ③ 石川近代文学館 午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）
- ④ 年末年始
- ⑤ 兼六園シャトル「善林坊（四高記念館前）」下車



## ⑥ 石川県立伝統産業工芸館

金沢市兼六町 1-1 TEL 076-262-2020

石川の風土が育てた伝統的工芸品 36 業種すべてを「常設展示」や「企画展示」にて作品等を紹介するとともに「実演体験メニュー」も用意しております。ワークショップなどのプログラムの詳細については工芸館ホームページにて。

- ① (企画展示券) 1階 無料 2階 18～64歳 260円、65歳以上 200円、6～17歳 100円
- ② 午前9時～午後5時（入館は午後4時45分まで）
- ③ 4月～11月の第3木曜日、12月～3月の毎週木曜日、年末年始
- ④ 兼六園シャトル「県立美術館・成興閣」下車徒歩2分



## ⑦ 金沢城公園・兼六園

金沢市丸の内 1-1 TEL 076-234-3800

【金沢城公園】金沢城は、本願寺による金丸御堂に始まり、天正11(1583)年に前田利家が入城してから本格的な築城が開始されました。明治2(1869)年まで加賀藩前田家14代の居城でしたが、明治以後、継戦までは陸軍の拠点。その後、平成7(1995)年までは金沢大学のキャンパスとして利用されてきました。現在は、金沢城公園として整備され、平成13(2001)年より一般に公開されています。【兼六園】江戸期の代表的な大名庭園で林泉回遊式庭園の特徴を今に伝えています。前田家5代藩主綱紀が池田屋を造営したのが始まりで、13代寄附家大保(1637)年、鷹が池を廻り広げ、ほぼ現在の形に整えられました。【兼六園】の名は、「畜六・畜運・人力・畜古・水景・新築」の六語を繋ぎるとの意味です。築造後、公開されて一般開放され、昭和60(1985)年に特別名園とされています。

- ① 金沢城公園 無料 (敷設費、五十間長屋、備前門横、備前門北、18歳以上 310円、6～17歳 100円)
- ② 兼六園 18歳以上 310円、6～17歳 100円
- ③ 3/1～10/15 午前7時～午後6時、10/16～2月末 午前8時～午後5時
- ※敷設・五十間長屋・備前門横・備前門北、雨降等及び玉取場は午前9時～午後4時30分(入場は午後4時まで)
- ④ 兼六園シャトル、城下まち金沢周遊バス「兼六園下・金沢城」下車



## ⑧ 石川県政記念いのき迎賓館

金沢市広坂 2-1-1 TEL 076-261-1111

大正時代に建てられた「旧県庁舎」が生まれ変わった。背面がガラス張りの空間です。平成22(2010)年4月にオープンした路内には、兼六園周辺エリアの総合案内をはじめ、知事室を改装したレストラン、カフェ、ギャラリーなどがあります。イベント情報の収集、観光の途中での休憩やお食事など、お気軽にご利用ください。

- ① 無料 ※館内のイベントへの参加・観覧には、別途料金が必要となる場合があります。
- ② 午前9時～午後10時
- ③ 年末年始
- ④ 兼六園シャトル、城下まち金沢周遊バス「広坂・21世紀美術館」下車



## ⑨ 金沢 21 世紀美術館

金沢市広坂 1-2-1 TEL 076-220-2800

兼六園に隣接し、気軽に立ち寄れる「まちに開かれた公園のような美術館」です。建物は、裏と表のないガラスのアートサークルが採用され、トップライトや光線など明るさや開放感にも配慮されており、建物と一体となったコミッションワークと呼ばれる作品が人気を呼んでいます。

- ① (入館料) 無料 (コレクション展覧料) 一般 360円、大学生・65歳以上 280円、高校生以下無料 (特別展覧料) 展覧会毎に異なる
- ② 午前9時～午後10時
- ③ 展示室等の展覧会ゾーンは、午前10時～午後6時(金・土曜日は午後8時まで)
- ④ 展覧会ゾーン入場は開場の30分前まで
- ⑤ 毎週月曜日(祝日の場合はその直後の平日)、年末年始
- ⑥ 兼六園シャトル、城下まち金沢周遊バス「広坂・21世紀美術館」下車



## ⑩ 金沢能楽美術館

金沢市広坂 1-2-25 TEL 076-220-2790

金沢能楽美術館では、金沢の能楽「加賀宝生」に伝わる貴重な能面や能装束を収蔵展示するとともに、全国に伝わる国内有数の能の名品も紹介しています。このような貴重な美術品と伝統芸能を次代に伝え、伝統を現代、さらに未来へと繋げていく新しい文化施設になることを目指しています。能面・能装束体験コーナーが人気です。

- ① 一般 300円、65歳以上 200円、高校生以下無料
- ② 午前10時～午後6時（入館は午後5時30分まで）
- ③ 毎週月曜日（祝日の場合はその直後の平日）、年末年始、展示替期間
- ④ 兼六園シャトル、城下まち金沢周遊バス「広坂・21世紀美術館」下車



## ⑪ 金沢ふるさと偉人館

金沢市下本多町 6-18-4 TEL 076-220-2474

さまざまな分野において活躍した金沢ゆかりの「近代日本を支えた偉人たち」、高峰讓吉、木村栄、鈴木大拙、西田幾多郎、八田與一、中西借堂、谷口吉郎などの生涯と業績について遺品・関係資料を展示し、わかりやすく紹介しています。

- ① 一般 300円、65歳以上 200円、高校生以下無料
- ② 午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）
- ③ 年末年始
- ④ 城下まち金沢周遊バス「本多町」下車徒歩2分



## ⑫ 中村記念美術館

金沢市本多町 3-2-29 TEL 076-221-0751

金沢の商家中村家が収集した茶道美術の名品をはじめ、書・絵画・陶磁器・加賀焼・加賀象徴などを四季折々のテーマに従って展示しています。また、お庭の見える望室では抹茶とお菓子がリーズナブルな料金で楽しめます。

- ① 一般 300円、65歳以上 200円、高校生以下無料
- ② 午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）
- ③ 年末年始、展示替期間
- ④ 城下まち金沢周遊バス「本多町」下車徒歩3分



## ⑬ 鈴木大拙館

金沢市本多町 3-4-20 TEL 076-221-8011

金沢が生んだ仏教哲学者・鈴木大拙の考えや足跡を広く国内外の人々に伝えることにより、大拙に於いての理解を深めるとともに、来館者自らに思索する場となつています。設計は国際的な建築家・谷口吉郎氏です。

- ① 一般 300円、65歳以上 200円、高校生以下無料
- ② 午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）
- ③ 毎週月曜日（休日の場合はその直後の平日）、年末年始、展示替期間
- ④ 城下まち金沢周遊バス「本多町」下車徒歩4分



## ⑭ 金沢くらしの博物館

金沢市飛梅町 3-31 TEL 076-222-5740

建物は旧制中学校の校舎として明治32(1899)年に建築された貴重な洋風建築物（国指定重要文化財）で、町家の座敷を再現し、金沢の豊饒時や料理、昔ながらの生活用品、伝統産業の製作用具などを紹介しています。

- ① 一般 300円、65歳以上 200円、高校生以下無料
- ② 午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）
- ③ 年末年始、展示替期間
- ④ 東部車庫・湯涌温泉方面行き北陸鉄道バス「石引町」下車徒歩1分 (築館中学校校門入って正面)



## ⑮ 前田土佐守家資料館

金沢市片町 2-10-17 TEL 076-233-1561

前田利家とまつ次男利政を家祖とする加賀藩の名家「前田土佐守家」に伝承する歴史資料約9,000点を保存し、その一部を公開する博物館です。加賀八家の一つに数えられる上級武家に伝承する資料が金沢の歴史と文化を今に伝えます。

- ① 一般 300円、65歳以上 200円、高校生以下無料
- ② 午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）
- ③ 展示替期間
- ④ 兼六園シャトル、城下まち金沢周遊バス「善林坊」下車徒歩6分